

2018年度 鳥取県アルコール健康障害支援拠点機関事業

「動機づけ面接法を実践的に学ぶ」研修会

講師：菅沼 直樹 氏（医療法人 刈谷病院 副院長）

昭和57年に名古屋大学医学部卒業。豊橋市民病院にて初期研修後、名古屋大学精神科、静岡県立病院養心荘（現 こころの医療センター）を経て、平成7年より刈谷病院勤務。平成9年より同病院にてアルコール治療に携わる。平成17年より愛知アルコール連携医療研究会世話人として参加、現在事務局長。内科医、精神科医、コメディカルスタッフなどと多機関・多職種連携を進めている。

平成25年からは同会と愛知県断酒連合会が合同して愛知県でのアルコール関連問題対策を推進している。

精神科医 精神保健指定医 日本精神神経学会指導医・専門医、刈谷病院（愛知県）副院長

日時：2019年2月9日（土）14：30～17：30

場所：鳥取県東部医師会館（鳥取市富安1-75） 3階研修室

対象：依存症治療支援関係者（保健・医療・福祉・教育・更生保護など依存症問題に従事する者）

内容：依存症者への動機づけ面接法の講義及び実技演習など

参加費：無料

講師より一言：

患者さんの良いところ、努力している部分を引き出して、パワーに変えていく。それがモチベーションになる。そういった関わり方を私たちは重視しています。そのため、刈谷病院では動機づけ面接（受容・傾聴・共感のスキルを基盤に、より健康的・社会適応的な方向へ相手自ら行動を起こそうとする気持ちを引き出す対応法）を職員研修に組み込んでいるのです。これは依存症に限らずあらゆる援助職に有用な技術です。

会場案内



お問い合わせ先：

渡辺病院 相談支援コーディネーター（医療相談室：松村、精神科外来：林敏）

TEL：0857-24-1151 （FAX：0857-24-1024）

※ ご出席の方は会場準備の都合上、1月31日（木）までに以下ご記入のうえ、渡辺病院「相談支援コーディネーター」（松村）までお知らせください。

FAX 送信票

2019年2月9日(土) 14:30~17:30

2018年度 鳥取県アルコール健康障害支援拠点機関事業

「動機づけ面接法を実践的に学ぶ」研修会

参加申込書

参加申込先 社会医療法人 渡辺病院 松村 行

①FAX 0857 - 24 - 1024 ②E-mail : h.taniguchi@mmwc.or.jpにて申込可

※申込期限は1月31日(木)です。②のアドレスに、メールにて申込書の内容を記載するか、スキャンした申込書を添付し、送付することもできます。

発信元

所属 : _____

名前 : _____

連絡先 : TEL _____ (FAX _____)

参加者

所 属	氏 名